

難防除ウイルス病防除啓発チラシ

病害虫名

トマト黄化えそウイルス (T S W V)

本県での発生物

キク、ピーマン、トマト

他県での上記以外の主な発生物

シシトウ、ナス、タバコ、トルコギキョウ他

近年、宮崎県ではトマト黄化えそウイルス (T S W V) の発生が散発的に確認され、毎年発生が続いている地域もみられます。

キクやピーマンに感染すると下の写真のような症状になり、一旦発病すると抜き取るしか対策がありません。

このウイルス病はアザミウマ類 (ミカンキイロアザミウマ、ヒラズハナアザミウマ他) により媒介されます。管理作業による伝染はほとんどなく、種子、土壌伝染も起こりませんので、専らアザミウマ類によってのみ伝搬されると考えられます。

そのため現在発生が見られている地域はもちろん未発生地域でもアザミウマ類の防除の徹底をお願いします。

キクでの各症状 (キクでは発蕾期以降に症状が現れることが多い。)



上中位葉での症状



上位成葉の病徴



茎の内部のえそ褐変



茎の外部のえそ条斑

平成 17 年 3 月

宮 崎 県 ・ 宮崎県植物防疫協会

ピーマンでの各症状



葉の退緑輪紋



新葉の黄化、モザイク症状



成葉の輪紋症状



成葉の輪紋症状



生長点のえそによる枯死



果実での病徴

詳しい防除方法、対策については、お近くの農業改良普及センター、病害虫防除所、総合農業試験場にご相談ください。

このチラシに関する問い合わせ先

〒880-0212

宮崎郡佐土原町大字下那珂5851

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター

(0985)73-6670